

女性の働き方の 知恵や元気を 共有しよう!

女性協拡大常任委員会 開催



7月13日に、女性協拡大常任委員会が開かれまし
た。
はじめに、6月に宮城県
仙台市で開催された「女性
のつとめ」の振り返りとし
て、アンケートの集計結果
が発表され、改めて講演や
分科会、交流会で、参加者
の皆様が本場にたくさん
の学びと気づきを持ち帰った
と感じました。東北地連実
行委員会のみなさま、参加
者のみなさま、ありがとうございました。

各地連の女性に特化する
問題についての話し合いで

ちよんぽん



女性協議会



田中和子さんの講演

は、「社内」に子育て中の女
性社員はいるが、夜中まで
報道現場でバリバリ働いて
いるケースし
かない。子育
てをサポート
してくれる親
などが近くに
住んでいない
人は、子ども
を産んだら会
社を辞めるし
かないと思っ
ている」「新
入社員は保護
者に、女性は
結婚したら会

●女性協
URL
<http://www.minpororen.jp/women/index.html>

社をやめてほしいという旨
の発言をしている会社があ
り、新人が戸惑っている」
といった報告があり、全国
でのお互い参考になる働
き方の実例や悩みの解決策
を共有することが求められ
ていると感じました。

自社内の働き方の常識に
とらわれてしまいがちです
が、いろいろな働き方をし
ている全国のロールモデル
になる先輩の実例を知るこ
とができたら、いろいろな
壁を乗り越えられるのでは
ないでしょうか。

女性協では、人生のさま
ざまな局面の中で困ったこ
とがあっても「辞めるしか
ない」と思わず、全国の仲
間の働き方や知恵を参考に
できるように、これからも
情報を伝えたり、つながり
をもったりする機会を作っ
ていきたいと考えていま

す。
また、博報堂の田中和子
さんにご講演をいただき、
博報堂の企業内大学の活動
として立ち上げた「リーマ
マプロジェクト」を通して
見えた、働く女性の現状に
ついてお話を聞きました。
閉塞感漂う現代において、
日本経済成長の鍵として女
性の労働人口が増えること
の重要性を再認識すると同
時に、業種を超えたサラー
ーマン・ママ、名付けて「リ
ーママ」が交流することで、
仕事や育児の悩みを明るく
乗り越えようという活動に
大いに共感し、今後の女性
協の活動の参考になりました。